

第 4 回和光市未来技術地域実装協議会 議事要旨

1. 日 時： 令和 4 年 3 月 1 4 日（月）
2. 場 所： 和光市役所 4 階研修室（Web 会議併用）
3. 出席者： 出席委員名簿のとおり
4. 議 事： 【審議事項】 1 期区間における自動運転車専用レーン（専用車線）
の設計案及び 2 期区間について 資料
5. 報告事項： ①WGメンバーへの意見照会について
②第 2 回住民説明会の開催結果について

6. 要 旨

- (1) 【審議事項】 1 期区間における自動運転車専用レーン（専用車線）の設計案及び 2 期区間について、市にて提案内容を説明し、以下の内容をはじめとした意見交換を行った。

<意見交換・確認内容>

1) 社会実験の走行区間や走行導線について

整備が完成する第 1 工区（200m）から順次走行実験を開始し、令和 4 年度中に 1 期区間全体（800m）で走行台数 1 台以上で走行実験を実施することを説明
走行導線については、整備した自動運転専用車線走行後は、自動運転から手動運転に切り替えて、新倉 PA 周辺と和光市駅の拠点間を走行することを説明。

2) 自動運転専用車線の名称について

自動運転車両の走行空間は既存の道路空間を活用して車線を増やす思想になったため、「自動運転専用レーン」ではなく、「自動運転専用車線」に名称を統一する旨確認。

3) 自動運転専用車線の設計案について

自動運転専用車線の設計案は、道路構造令を遵守する形で設計し、交差点箇所や歩行者・自転車対策、誤進入対策等も含め埼玉県警察本部をはじめとした交通管理者や道路管理者等の関係機関と継続した協議調整を実施する旨を説明。

4) 自動運転専用車線と歩道（歩行者自転車道）の分離方法について

歩道との分離については、既設防音壁の移設や低木植樹帯による分離を検討しているが、維持管理の観点から、構造物（ポストコーン等）による分離についても考慮するべき旨の意見をいただく。

5) 誤進入における対応について

自動運転車両に搭載される予定の「支障物感知のシステム」とは別に、専用車線に誤進入した際の感知するシステムについては、効果等も含め設置の可能性についてWGで検討する旨確認。

6) 自動運転専用車線の運用方法について

整備した専用車線における実際の走行方法等については今後も交通管理者と協議する旨説明。

(2) 【報告事項①及び②】について資料(3)により、WGメンバーの意見照会についての報告と、市で令和4年2月に実施した住民説明会について報告し、意見を確認した。

<意見交換・確認内容>

特になし

7. 事務局報告事項： 次回開催を令和4年11月頃を予定

以上